

2015年11月1日 音楽科コンサート（会場：宮城学院女子大学講堂）

（プログラム）ごあいさつ

学長 平 川 新

音楽は、リズムカルな打楽から、繊細な音色を響かせるピアノやバイオリンなどの弦楽、華やかな響きをもったトランペットやフルートの管楽などにいたるまで、それぞれの楽器の特性にもとづいた音色を奏で、時にひとびとを慰め、時にひとびとを鼓舞する役割を果たしてきました。声楽もまた、ひとの声をもっとも美しく芸術化した表現です。このようにして奏でられる音楽は、いつもひとに寄り添い、やすらぎと勇気と希望をあたえてきました。

その音楽の技量をみがき、美しい音色の極地を求めて、音楽科の学生たちは、きびしい指導のもと、日々の研鑽を積んできました。本日はその修練の成果を披露させていただきます。音楽をこよなく愛し、そこに自己の表現をかけた、若き音楽家たちの演奏をお楽しみください。